

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東海商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考				
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等					
巡回・窓口相談指導事業	市内商工業者の大多数を占める小規模企業者に対して、販売促進などの事業計画作成や、金融・労務・経理の相談、行政等の補助金申請などを支援する。また、特に支援を必要としている小規模事業者に対して寄り添った支援を行う。	巡回指導実企業数 558社 巡回窓口指導延件数 1,078件 課題解決提案件数 46件 経営革新承認件数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 179.7 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 115.0 %)			小規模事業者の良き相談相手として、企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることができ、事業ニーズを集約し効果的な商工会議所事業を展開できた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	個別支援では来所しやすい環境や情報提供を行うことにより効果的な窓口支援を行う事ができた。今後は、売上向上など効果的な支援を心がけたい。
				目標数値	600	実績数値	1078	目標数値	40	実績数値	46				A		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	A			A			A				現行どおり		現行どおり				
記帳継続指導	管内法人事業者の自主記帳の促進を図り、経営状態を把握することを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得を支援する。	指導対象者数 46人 指導延日数 260日 指導延回数 614回 新規記帳機械化委託者数 2人 新規記帳指導者数 0人	小規模事業者	指標	新規記帳機械化委託者 (達成度 200.0 %)			指標	新規記帳指導者数 (達成度 0.0 %)			自主記帳をすることにより経営状態を把握できるようになった。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会報にチラシを折り込む等募集に力を入れる。
				目標数値	1	実績数値	2	目標数値	1	実績数値	0				B		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	A			A			A				現行どおり		廃止				
青年部・女性会事業	青年部・女性会事業の円滑な遂行を図ると共に若手後継者の育成と資質向上を図る。また、会員相互の親睦を密にすることにより、異業種交流の場としても活用してもらい、商工会議所活動への参画・協力を通じて地域社会の活性化と発展に貢献する。	①総会、理事会、研修会、事業所PR事業の単会事業の企画及び開催 ②全国大会等の渉外活動への参加（青80名・女39名） ③県連事業への参加 ④会員増強活動 青年部・女性会新規加入者数（青7名・女6名）	小規模事業者を中心とする青年部・女性会員	指標	新規加入者数 (達成度 260.0 %)			指標	渉外活動参加者数 (達成度 148.8 %)			会員相互の親睦を密にし、商工会議所活動への参画・協力を通じて地域社会の活性化と発展に貢献できた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員が事業に参加することにより、会員相互の親睦を密に幅広い人脈を作る。会員増強活動を行い増加させ、組織強化を図る。
				目標数値	5	実績数値	13	目標数値	80	実績数値	119				A		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	A			A			A				現行どおり		現行どおり				
地域振興事業	東海市は、近隣でも有名な祭事や姉妹都市等への祭事出店など、年間数十万人の来場者があり、その場で当市の特産品や個店のPRを通じて魅力を伝える。また、各町の実情を踏まえた地域振興に対する事業を行い、町の活性化と小規模事業者等の販売促進を図りその振興を支援する。	①産業まつり等祭事開催、関係姉妹都市でのPR ②特産品創出等、農工商連携事業 ③支部事業、中心市街地活性化事業、小規模企業振興委員会開催 ④一店逸品事業、健康応援ステーション事業 ⑤会員交流事業 一店逸品事業の参加事業者数 23店 健康応援ステーション新規参加者数 0店	市内事業者	指標	一店逸品事業参加事業者数 (達成度 115.0 %)			指標	健康応援ステーション新規参加者数 (達成度 0.0 %)			まつり来場者への東海市内の製造品及び販売品等のPRを図ることができた。市内事業者、会員事業所に対しては、交流事業、支部懇談会を通じて地域や異業種の交流を図ることができた。一店逸品運動については、販路拡大に寄与した。	総合評価 B	事業評価側 B	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模振興委員、支部役員等から要望や意見の集約を行い会議所事業の活性化を図る。
				目標数値	20	実績数値	23	目標数値	2	実績数値	0				C		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	C			A			A				現行どおり		現行どおり				
経営強化事業	当市は、製造業が多く商業の集積が薄い町である。その事業種類ごとの小規模事業者に対して、どのような施策が有効かの調査や、事業に役立つ講習会、売上向上のための施策、関係機関と連携できるサポートの周知を行う。また、従業員の資質向上のための検定支援事業を実施し、売上向上を図る。	①各部会・委員会 ②各種検定等支援事業の実施 ③各種商談会 参加事業所数 12事業所 ④経営強化に関する講習会集団11回 94名、個別23回 41名 ⑤広報事業 ⑥各連携事業、BCP対策事業	小規模事業者	指標	講習会参加者数 (達成度 95.1 %)			指標	商談会参加事業所数 (達成度 300.0 %)			小規模事業者及び従業員の知識・技術の向上が図られた。また商談会において販路の開拓が図られた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員事業所の売上増加に繋がる講習会を開催することにより、事業繁栄に繋げていく。
				目標数値	142	実績数値	135	目標数値	4	実績数値	12				B		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	A			A			A				現行どおり		現行どおり				
福利厚生事業	市内事業者の大半を占める小規模事業者に、事業主及び従業員の福利厚生の充実を図る。	①生命共済制度等各種共済事業 ②小規模企業共済 ③経営セーフティ共済 31件（新規3事業所） ④業務災害補償等 ⑤各種保険の加入促進を実施する。 小規模企業共済新規加入者数 5件 経営セーフティ共済新規加入事業者数 3件	小規模事業者	指標	小規模企業共済新規加入者数 (達成度 50.0 %)			指標	経営セーフティ共済新規加入事業者数 (達成度 150.0 %)			事業主及び従業員の福利厚生の充実を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	共済制度の見直しが必要な箇所があれば見直し、ニーズに沿った共済の充実を図っていく。
				目標数値	10	実績数値	5	目標数値	2	実績数値	3				B		必要性		実施方法①	実施方法②	
				目標達成度	A			A			A				現行どおり		現行どおり				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東海商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考						
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等					
雇用人材確保事業	近年の労働市場では、労働人口の減少による若年層の人材不足や、採用時のミスマッチによる離職などの問題があり、市内中小企業も従業員確保に苦労している状況である。地域経済団体として市内中小企業の人材確保、経営基盤の強化を図る。	①合同企業説明会の実施 来場者数 64名 参加企業数 36社 ②学校と企業との意見交換会	市内事業者	指標	合同企業説明会来場者数 (達成度 128.0 %)			指標	合同企業説明会出席者数 (達成度 102.9 %)			企業と就職希望者をマッチングさせることにより企業の雇用確保の一助となった。また、企業と学校関係者と情報交換を行うことにより相互の現状把握と連携を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	企業の雇用安定のため、関係機関と連携を図り企業説明会への来場者増について検討する。
				目標達成度	A	B	必要性	実施方法①	実施方法②												
				目標数値	50	実績数値	64	目標数値	35	実績数値	36				A		A		現行どおり	現行どおり	
関係団体指導事業	市内の小規模事業者に対して税務に関する知識の認識と関係団体等の従業員の福利厚生の充実や事業実施を支援することで地域の活性化を図れる。	①半田法人会東海支部 加入事業所数 770事業所 (内10事業所新規) 総会1回、役員会5回、その他会議11回、その他事業3回 事業参加者数65名 ②コアふきしま協同組合 加入事業所数 58事業所 (内8事業所新規) 総会1回、理事会14回、その他事業2回 事業参加者数35名 ③飲食組合 加入事業所数45事業所 (内1事業所新規) 総会1回、役員会3回、その他事業1回 事業参加者数48名	小規模事業者	指標	3団体新規加入事業所数 (達成度 190.0 %)			指標	3団体実施事業参加者数 (達成度 148.0 %)			中小・小規模事業者の税の知識を普及させることにより経営の安定が図れた。また、商業団体等による事業を実施することにより地域の活性化及び従業員の福利厚生が図られた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	税務知識の普及と各団体会員増強等を実施することにより組織強化を図る。
				目標達成度	A	B	必要性	実施方法①	実施方法②												
				目標数値	10	実績数値	19	目標数値	100	実績数値	148				A		A		現行どおり	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。